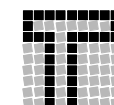

角館町雲然碇地区 消防積載車車庫増築工事 設計図書

2026年 9月 4日



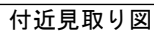
戸納瀬建築設計事務所

一級建築士事務所（秋田県知事）登録 第24-10A-0811号

〒014-0315 秋田県仙北市角館町下新町11

TEL 0187-55-4831 FAX 0187-55-4832

工事特記仕様書			章	項 目	特 記 事 項	章	項 目	特 記 事 項																																																								
工事概要 工 事 名 称：角館町雲然砦地区消防積載車車庫増築工事 工 事 場 所：〒014-0341 仙北市角館町雲然砦地内 地 域 指 定 用 途 地 域：指定なし 防火地域の指定：指定なし そ の 他：指定なし 敷 地 面 積：35.24 m ² 建築面積・床面積：14.86 m ² （内増築部分の面積 4.95 m ² 、既存部分の面積 9.92 m ² ） 構 造・規 模：木造平屋建			3章 土工事	①根 切 ②埋戻し・盛土 ③残 土 処 分 ④整 地	種別 ・ A種 ① B種 工法 一層を30cmごとに十分転圧しながら所定の高さ及び形状に仕上げる。 ・自由処分 ①構内指示の場所に敷均し ・構外搬出処分 建物廻り（ 1.0 m） 工事使用部分	9章 建具工事	1. アルミニウム建具	<table><tr><th>種 別</th><th>・ A 種</th><th>※ B 種</th></tr><tr><td>耐風圧 (kgf/m²)</td><td></td><td>・ 280 ・ 240 ・ 200 ・</td></tr><tr><td>気密性による等級</td><td>・ 8 ・ 2</td><td>※8 ・ 2</td></tr><tr><td>水密性による等級</td><td>・ 35 ・ 50</td><td>・ 25 ※35 ・ 50</td></tr><tr><td>枠見込寸法 (mm)</td><td></td><td>※70 ・ 100</td></tr><tr><td>表面処理の種別</td><td></td><td>・ B-1種 ・ B-2種</td></tr></table> 〈メーカー〉三協アルミニウムkk、三和シャッターkk、立山アルミニウム工業kk、トステムkk、新日軽kk、不二サッシkk、YKKap	種 別	・ A 種	※ B 種	耐風圧 (kgf/m ²)		・ 280 ・ 240 ・ 200 ・	気密性による等級	・ 8 ・ 2	※8 ・ 2	水密性による等級	・ 35 ・ 50	・ 25 ※35 ・ 50	枠見込寸法 (mm)		※70 ・ 100	表面処理の種別		・ B-1種 ・ B-2種																																						
種 別	・ A 種	※ B 種																																																														
耐風圧 (kgf/m ²)		・ 280 ・ 240 ・ 200 ・																																																														
気密性による等級	・ 8 ・ 2	※8 ・ 2																																																														
水密性による等級	・ 35 ・ 50	・ 25 ※35 ・ 50																																																														
枠見込寸法 (mm)		※70 ・ 100																																																														
表面処理の種別		・ B-1種 ・ B-2種																																																														
			4章 地業工事	1.地耐力試験 2.試 験 杭 3.杭 地 業 4.杭 頭 処 理 5.割り石地業 ⑥砂 利 地 業 7.捨てコンクリート地業	試験の種類 ・ 平板載荷試験 試験深さは設計GLより m 最大荷重 t 試験の方法は敷地調査工事共通仕様書による。 ・図示の箇所（ 本） ・くいの長さ（ m） ・PCパイル（ 種） 杭径 ϕ × L= m ・PHCパイル（ 種） 杭径 ϕ × L= m 〈メーカー〉 ・バンドを使用し機械力による処理 ・手研りによる処理 ・割り石 ・玉石 目ツブシ砂利 ・あり ・なし ①切り込み碎石 ・切り込み砂利 コンクリートの設計基準強度 18N	2.網 戸 3.鋼 製 建 具 ④.軽量シャッター 5.ガ ラ ス	網の材種 ※ガラス繊維入り合成樹脂 ・ ステンレス ・ 合成樹脂 〈メーカー〉三協アルミkk、三和シャッターkk、立山アルミ工業kk、トステムkk、不二サッシkk、YKKap 開閉機能による種別 ①手動式 ・ 上部電動式（手動併用） 〈メーカー〉 三和シャッターkk、文化シャッターkk、文明シャッターkk 図示による。																																																									
1章 一般共通事項	①凡 例	(1) 項目欄は番号に○印のついたものを適用する。 (2) 特記事項欄は○印のついたものを適用する。 ○印のない場合は、※印のついたものを適用する。 ○印と※印のある場合は、共に適用する。 (3) 設計図及び特記仕様書に記載されていない事項は下記による。 ①現場説明書 （質疑回答書含む） ①国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築改修工事標準仕様書【建築工事編】（令和7年度版） ① 同 公共建築改修工事標準仕様書【電気設備工事編】（ 同 ） ・ 同 公共建築改修工事標準仕様書【機械設備工事編】（ 同 ） ① 同 建築工事標準詳細図（ 同 ） ① 同 公共建築設備工事標準図 【電気設備工事編】（ 同 ） ・ 同 公共建築設備工事標準図 【機械設備工事編】（ 同 ）	5章 鉄筋工事	①鉄筋の種類	<table><tr><th colspan="3">種 別</th><th>径 (mm)</th></tr><tr><td rowspan="2">・ 異形鉄筋</td><td>※A種</td><td>・ SD24又はSR24 ①SD295A ・ SD345</td><td></td></tr><tr><td>・ B種</td><td></td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">・ 丸 鋼</td><td>※A種</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ B種</td><td></td><td></td></tr></table> 使用場所 土間 形状寸法 ϕ6ー□150 ①重ね継手 径 10mm 以上 ・ ガス圧接 フープ筋はあらかじめ溶接加工したものをおとし込みのより施工する。	種 別			径 (mm)	・ 異形鉄筋	※A種	・ SD24又はSR24 ①SD295A ・ SD345		・ B種			・ 丸 鋼	※A種			・ B種			10章 塗装工事	①一 般 塗 料 ②.塗装種別略号	JIS規格品とする。 <table><tr><th>略号</th><th>種 別</th><th>略号</th><th>種 別</th></tr><tr><td>OP</td><td>合成樹脂調合ペイント</td><td>AP</td><td>アクリル樹脂エナメル</td></tr><tr><td>TP</td><td>合成樹脂エマルジョン模様塗料</td><td rowspan="2">FP</td><td>フタル酸樹脂エナメルエマルジョンペイント</td></tr><tr><td>VP</td><td>塩化ビニール樹脂エナメル</td></tr><tr><td>GEP</td><td>ツヤ有合成樹脂エマルジョンペイント</td><td>CL</td><td>クリヤーラッカーエナメル</td></tr><tr><td>CE</td><td>塩化ゴム系エナメル</td><td>OS</td><td>油性ステイン</td></tr><tr><td>UV</td><td>ウレタン樹脂ワニス</td><td>OSV</td><td>油性ステインワニス</td></tr><tr><td>MR</td><td>マスチック塗材</td><td>OSW</td><td>油性ステインワックス</td></tr><tr><td>EP</td><td>合成樹脂エマルジョンペイント</td><td>PU</td><td>ポリウレタン樹脂ペイント</td></tr><tr><td>MP</td><td>多彩模様塗料</td><td></td><td></td></tr></table> ※A種（建具） ・ B種（その他）	略号	種 別	略号	種 別	OP	合成樹脂調合ペイント	AP	アクリル樹脂エナメル	TP	合成樹脂エマルジョン模様塗料	FP	フタル酸樹脂エナメルエマルジョンペイント	VP	塩化ビニール樹脂エナメル	GEP	ツヤ有合成樹脂エマルジョンペイント	CL	クリヤーラッカーエナメル	CE	塩化ゴム系エナメル	OS	油性ステイン	UV	ウレタン樹脂ワニス	OSV	油性ステインワニス	MR	マスチック塗材	OSW	油性ステインワックス	EP	合成樹脂エマルジョンペイント	PU	ポリウレタン樹脂ペイント	MP	多彩模様塗料		
	種 別			径 (mm)																																																												
・ 異形鉄筋	※A種	・ SD24又はSR24 ①SD295A ・ SD345																																																														
	・ B種																																																															
・ 丸 鋼	※A種																																																															
	・ B種																																																															
略号	種 別	略号	種 別																																																													
OP	合成樹脂調合ペイント	AP	アクリル樹脂エナメル																																																													
TP	合成樹脂エマルジョン模様塗料	FP	フタル酸樹脂エナメルエマルジョンペイント																																																													
VP	塩化ビニール樹脂エナメル																																																															
GEP	ツヤ有合成樹脂エマルジョンペイント	CL	クリヤーラッカーエナメル																																																													
CE	塩化ゴム系エナメル	OS	油性ステイン																																																													
UV	ウレタン樹脂ワニス	OSV	油性ステインワニス																																																													
MR	マスチック塗材	OSW	油性ステインワックス																																																													
EP	合成樹脂エマルジョンペイント	PU	ポリウレタン樹脂ペイント																																																													
MP	多彩模様塗料																																																															
②設計図書に相違がある場合 ③.建築材料等 ④.工事用動力・用水 ⑤.設 計 変 更 ⑥.現 場 代 理 人 ⑦.設備工事との取合 ⑧.手続き ⑨.保 証 ⑩.工作図・施工図 ⑪.工事記録写真 ⑫.竣 工 写 真 ⑬.竣 工 図 書	図面及び仕様書の内容に相違があった場合や不明の箇所が生じた場合は、すべて施工者は監理者に報告し、その指示によるものとする。 建築材料の製造所、製品及び施工業者などは、特記されたもの又は、同等以上とする。ただし、同等以上とする場合は監督員の承諾をうけること。 工事用電灯電力及び用水供給に要する一切の経費及び使用料は本工事請負人の負担とする。 監督員の承認なく設計図書と相違する施工は認めない。 工事費用に大きな影響を及ぼすような変更する場合には、建築主、請負人及び監理者が協議の上、文書により増減の金額を決定した後に施工すること。 1・2級施工管理士及び同等と認める資格を有する者とし、工事期間中は現場常駐とする。 電気・機械設備機器の位置、取合いなどの検討をした施工図を提出し工事監理者の承認をうけること。 工事の着手、施工及び完成において、官公署その他関係機関への必要な諸手続き等は監督職員と協議の上、請負者が遅滞なく処理する。なお、当該手続きに係る費用は請負者の負担とする。 (1) 本工事実施に当たり、施工担当の専門業者としての細心の注意管理又は努力を怠り、そのために、事故、損害を生じた場合当該業者はそれを賠償しなければならない。 (2) 本工事の保証期限は契約書によるものとする。	①レディミクスコンクリートの種別 ②.セメントの種類 ③.混 和 材 料 ④.普通コンクリート ⑤.細骨材の塩分 6.寒中コンクリート	※ I類 ・ II類 ※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 ・ 早強ポルトランドセメント ※ AE剤又はAE減水剤標準形 I 種 〈メーカー〉 設計基準強度Fo ・ 15N ・ 18N ※21N 塩分含有量（g /wt） ※ 0.04以下 設計基準強度Fo ・ 15N ・ 18N ※21N	11章 内装工事	3.亜鉛メッキ面の素地ごしらえ 4.床面塗料塗り ⑤.塗 装 業 者	①珪酸ｶﾞﾗｽ張り 珪酸ｶﾞﾗｽの目地処理の種類 ①目透かし工法（内壁、天井、軒天井） ・ 突付け工法 ・ 突付けV目地工法 ・ 継目処理工法																																																										
2章 仮設工事	1.監理者事務所 ②.工事表示板等 ③.縄 張 ・ 遣 方 ④.仮 設 計 画 書	・ 1号 ・ 2号 ・ 3号 ・ 4号 ・ 5号（ m ² ） 工事表示板の形式は監督員と協議し工事着工時から完成時まで設置する。 建物位置及び標準GLの決定並びにBMの設置は監督員立会いの上で決定する。 建物位置と敷地との相対関係、搬出入方法と敷地内外の条件、足場の危険防止、衛生、安全計画等の書類を作成し監理者の承認を受ける。	7章 木工事	①木 材	<table><tr><th>部 位</th><th>材 種</th><th>等 級</th><th>備 考</th></tr><tr><td>構造材 注入土台</td><td>桧</td><td>1 等</td><td></td></tr><tr><td>構造材 正角、平角、平割、正割</td><td>杉</td><td>1 等</td><td></td></tr><tr><td>構造材 板材</td><td>杉</td><td>1 等</td><td></td></tr><tr><td>造作材 板材</td><td>杉</td><td>小節</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>造作材 枠材</td><td>杉</td><td>小節</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	部 位	材 種	等 級	備 考	構造材 注入土台	桧	1 等		構造材 正角、平角、平割、正割	杉	1 等		構造材 板材	杉	1 等		造作材 板材	杉	小節						造作材 枠材	杉	小節						12章 電気設備工事	1.適用基準等 2.機 材 等 3.手続き 4.機器取付高さ	※ 営繕工事写真撮影要領・同解説 設備工事編（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修令和7年版） ※ 本工事に使用する機材等は、設計図書に規定するもの、またはこれらと同等のものとする。ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。 工事の着手、施工及び完成において、関係機関への必要な諸手続き等は監督職員と協議の上、請負者が遅滞なく処理する。 なお、当該手続きに係る費用は請負者の負担とする。 図面に特記なき場合は下表による。 ただし、これによりがたい場合は監督員と協議する <table><tr><th colspan="2">名 称</th><th>測 点</th><th>取付高 (mm)</th></tr><tr><td rowspan="5">電 灯</td><td>スイッチ（一 般）</td><td>床上～中心</td><td>1,300</td></tr><tr><td>コンセント(一 般)</td><td>〃</td><td>300</td></tr><tr><td>〃（台 上）</td><td>台上～中心</td><td>100</td></tr><tr><td>ブラケット(一 般)</td><td>床上～中心</td><td>2,100～2,300</td></tr><tr><td>〃（鏡 上）</td><td>鏡上端～中心</td><td>150</td></tr><tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table>	名 称		測 点	取付高 (mm)	電 灯	スイッチ（一 般）	床上～中心	1,300	コンセント(一 般)	〃	300	〃（台 上）	台上～中心	100	ブラケット(一 般)	床上～中心	2,100～2,300	〃（鏡 上）	鏡上端～中心	150				
	部 位	材 種	等 級	備 考																																																												
構造材 注入土台	桧	1 等																																																														
構造材 正角、平角、平割、正割	杉	1 等																																																														
構造材 板材	杉	1 等																																																														
造作材 板材	杉	小節																																																														
造作材 枠材	杉	小節																																																														
名 称		測 点	取付高 (mm)																																																													
電 灯	スイッチ（一 般）	床上～中心	1,300																																																													
	コンセント(一 般)	〃	300																																																													
	〃（台 上）	台上～中心	100																																																													
	ブラケット(一 般)	床上～中心	2,100～2,300																																																													
	〃（鏡 上）	鏡上端～中心	150																																																													
			8章 屋根・とい工事	①施 工 業 者 ②.屋根材料・工法 3.と い 4.ルーフドレイン	・施工業者は秋田県板金工業組合の責任施工とし、保証期間は3年間とする。ただし、材料保証はメーカーによる。 ①カラーガリバリウム鋼板 (7) 0.35 横長尺葺（アスファルトルーフィング 22k下葺） ・カラーガリバリウム鋼板 (7) 0.4 横長尺葺（アスファルトルーフィング 22k下葺） ・カラーガリバリウム鋼板 (7) 0.27 横長尺葺（アスファルトルーフィング 22k下葺） 材 質 ※配管用鋼管 ・ 硬質塩化ビニル管 ・ 鋼管製といの防露 ・ 行う ・ 行わない 〈メーカー〉																																																											

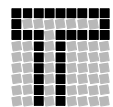
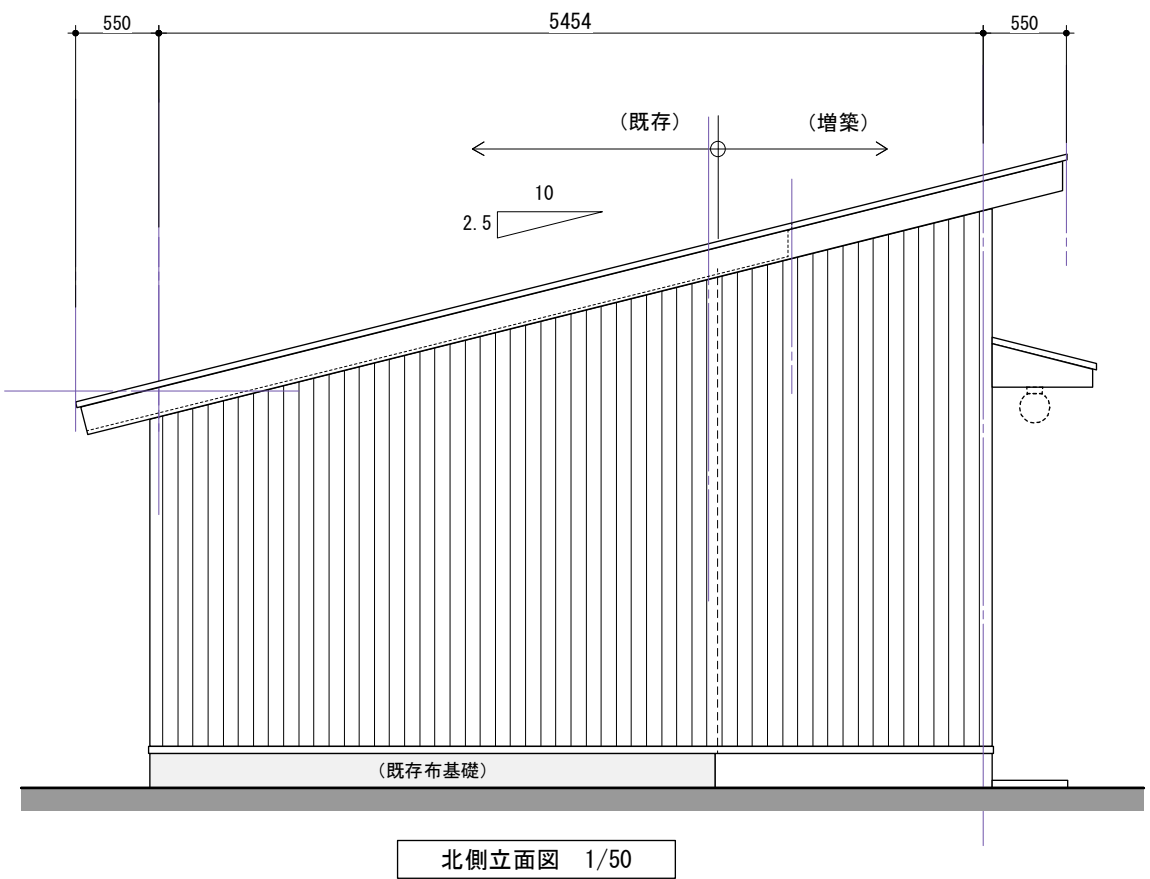
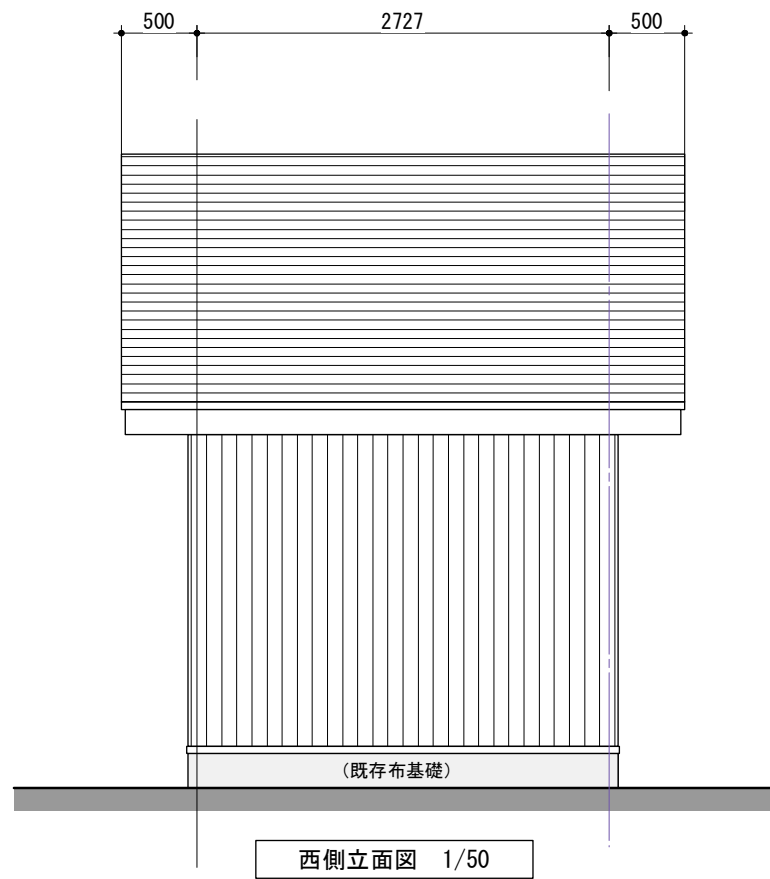
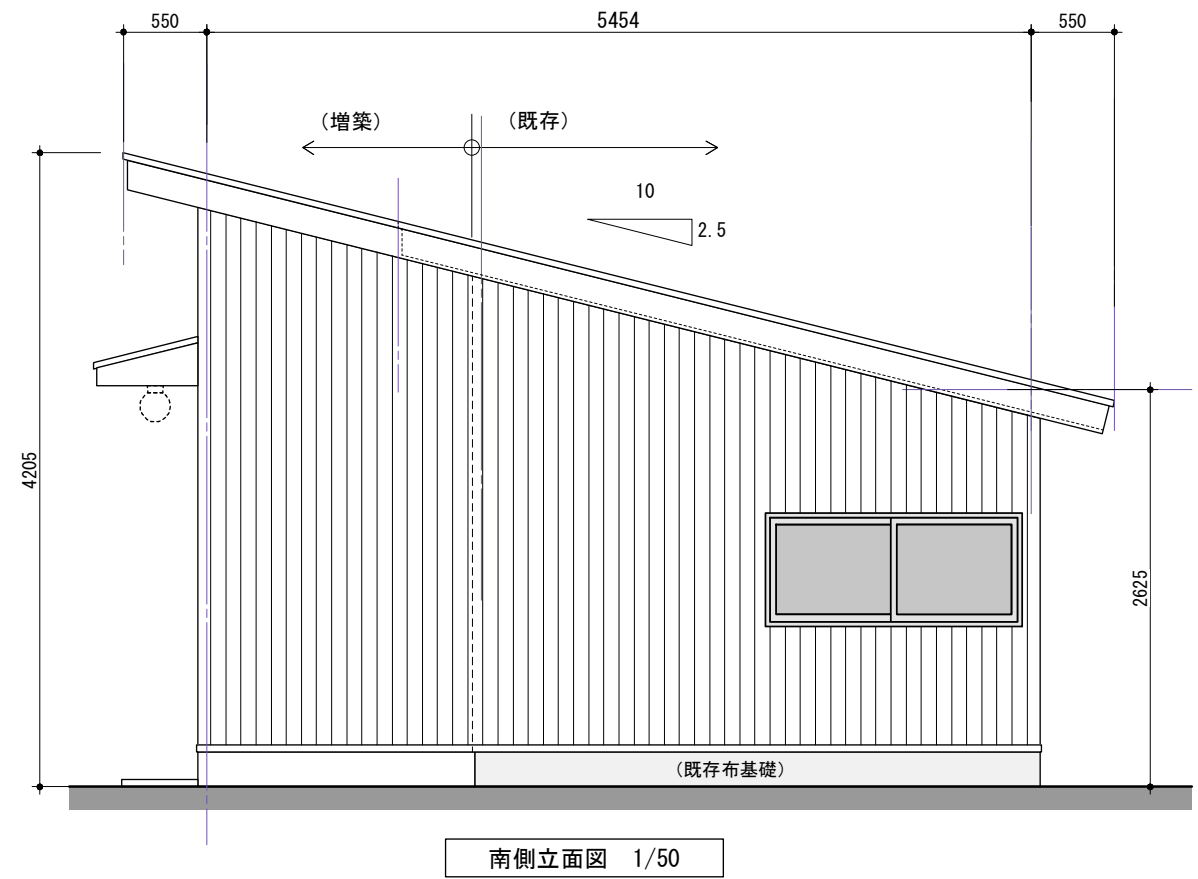
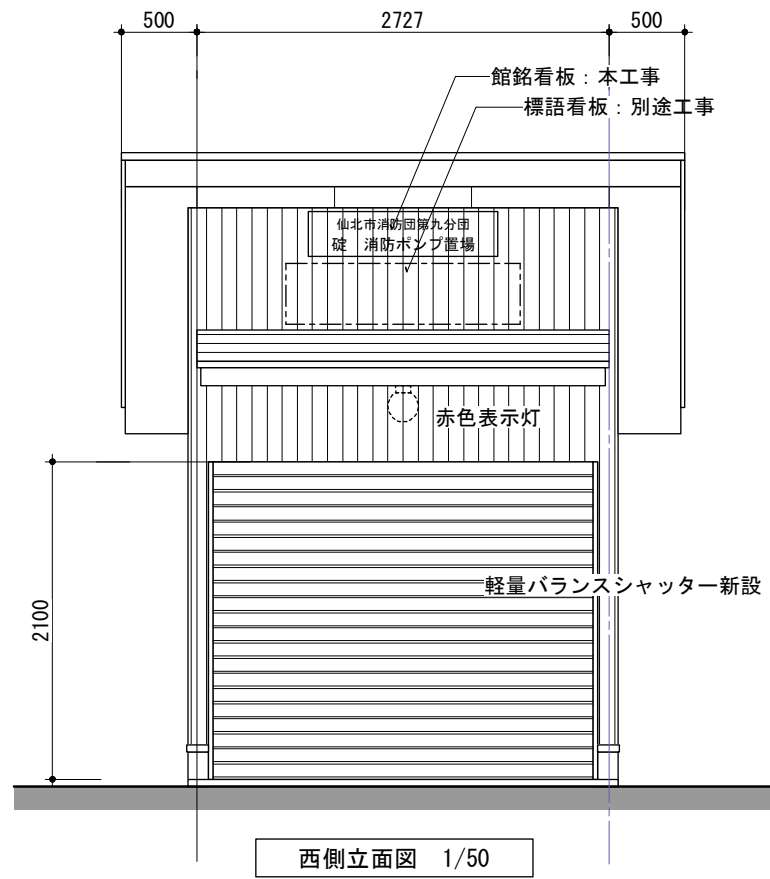


工事名称	雲然碇地区消防積載車車庫増築工事
工事場所	仙北市角館町雲然碇地内
用途地域・ その他の地域	都市計画区域外
防火・準防火地域の 指定	指 定 な し
構造・規模	木造平家建
最高の高さ・軒高	4, 205 ・ 2, 625
建坪率／容積率	_____

	工事対象建物		合計 m ²
	増築部分	既存部分	
建築面積	4.95 (1.5坪)	9.91 (3.0坪)	14.86 (4.5坪)
延べ面積	4.95	9.91	14.86
1階床面積	4.95	9.91	14.86
2階床面積	—	—	—

戸納瀬建築設計事務所
一級建築士事務所（秋田県知事）登録 第24-10A-0811号
☎ 014-0315 秋田県仙北市角館町下新町1-1
TEL 0187-55-4831 FAX 0187-55-4832

管理建築士
一級建築士（大臣）登録 第205000号
戸 納 瀬 肇



戸納瀬建築設計事務所
一級建築士事務所（秋田県知事）登録 第24-10A-0811号
☎ 014-0315 秋田県仙北市角館町下新町11
TEL 0187-55-4831 FAX 0187-55-4832

Check

Drawing

Memo

管理建築士
一級建築士（大臣）登録 第205000号
戸納瀬 肇

角館町雲然碇地区消防積載車車庫増築工事

Date

2026・9・4

Project No

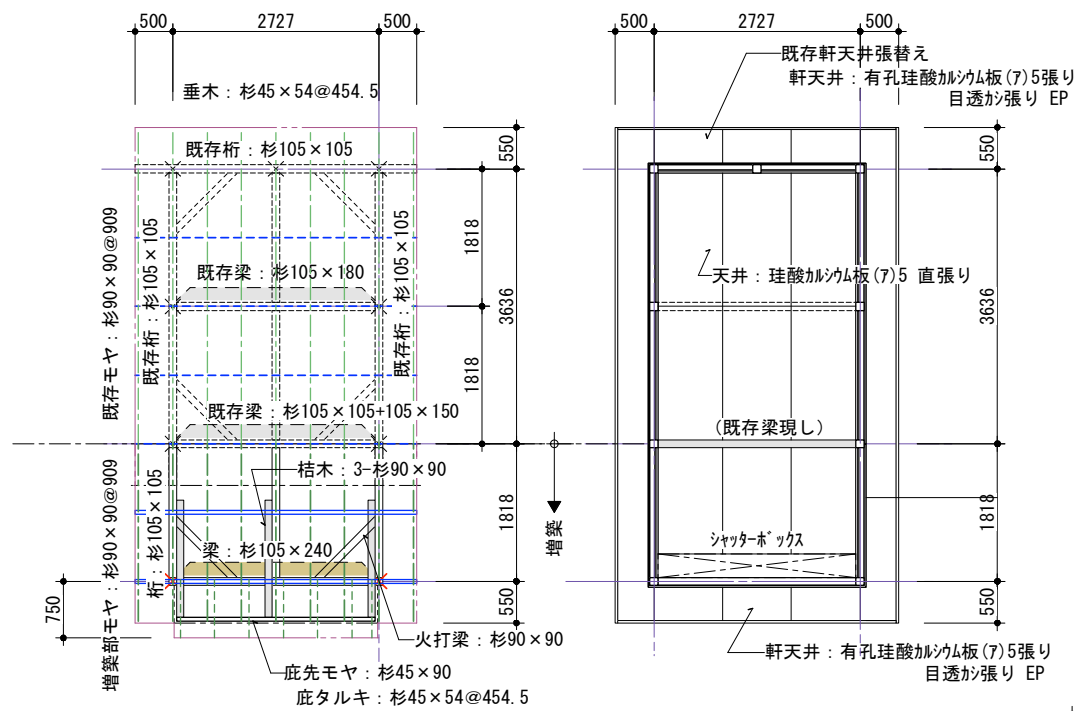
Scale

1/50

Drawing No

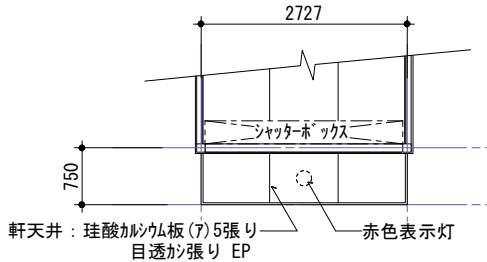
03

立面図

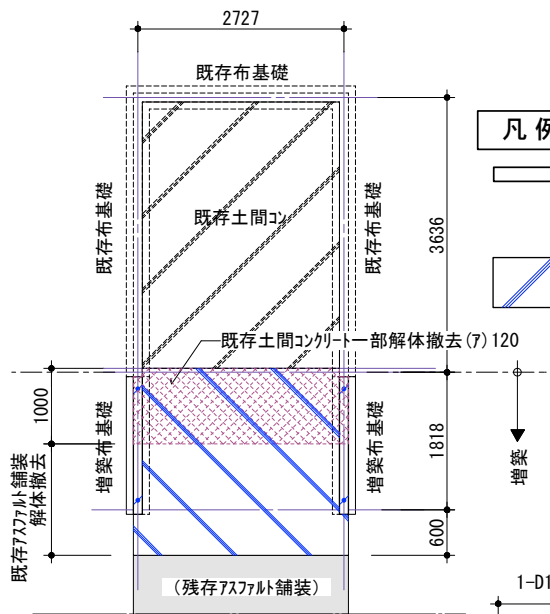


小屋伏図 1/100

天井伏図 1/100



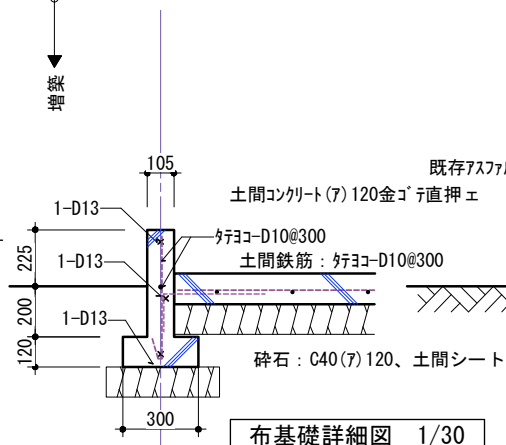
底天井伏図 1/100



基礎伏図 1/100

凡例

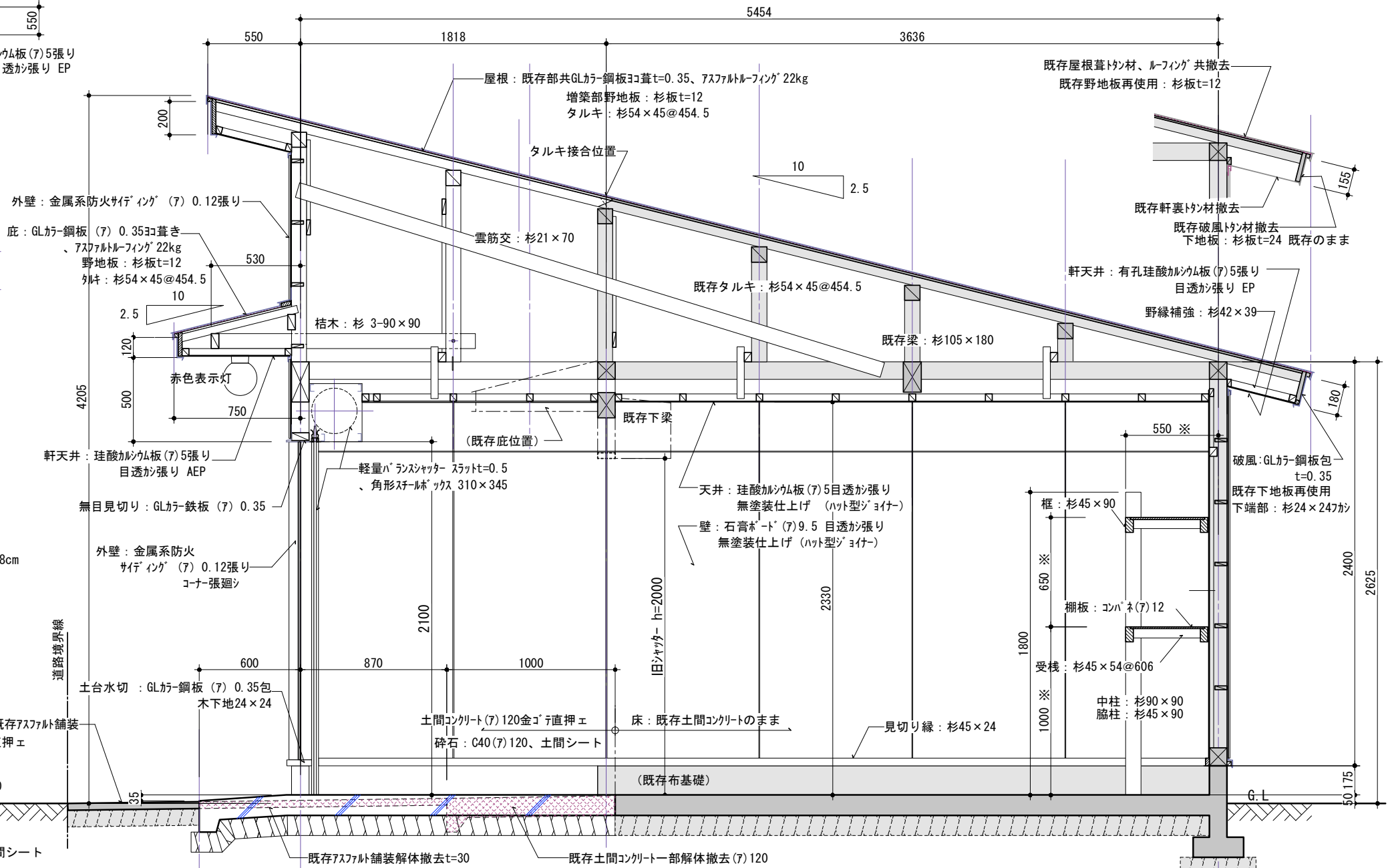
- 立上り布基礎 w100×h425 (GL上)
アンカーボルト12φ L=380 各列×2
打継部 ジョイント部 3-D10差筋
- 布基礎コンクリート (7) 120
※ 使用礎コンクリート強度 F21N / Sl=18cm
打継部 ジョイント部 D10@600 差筋



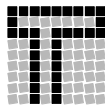
布基礎詳細図 1/30

部材リスト

部材名	部材寸法	樹種	部材名	部材寸法	樹種
土 台	105×105	桧	梁	105×240	杉
柱	105×105	杉	桁	105×105	杉
横間柱	27×105@364	杉	火打梁、桔木	90×90	杉
横間柱（小屋裏）	21×72@364	杉	モヤ・小屋束	90×90	杉
筋 交	45×90	杉	垂 木	45×54@454.5	杉
胴 縁	24×45	杉	雲筋交	24×90	杉
野 縁	42×39	杉			
特記事項 ・特記なきもの 杉105×105					



断面詳細図 1/30



戸納瀬建築設計事務所

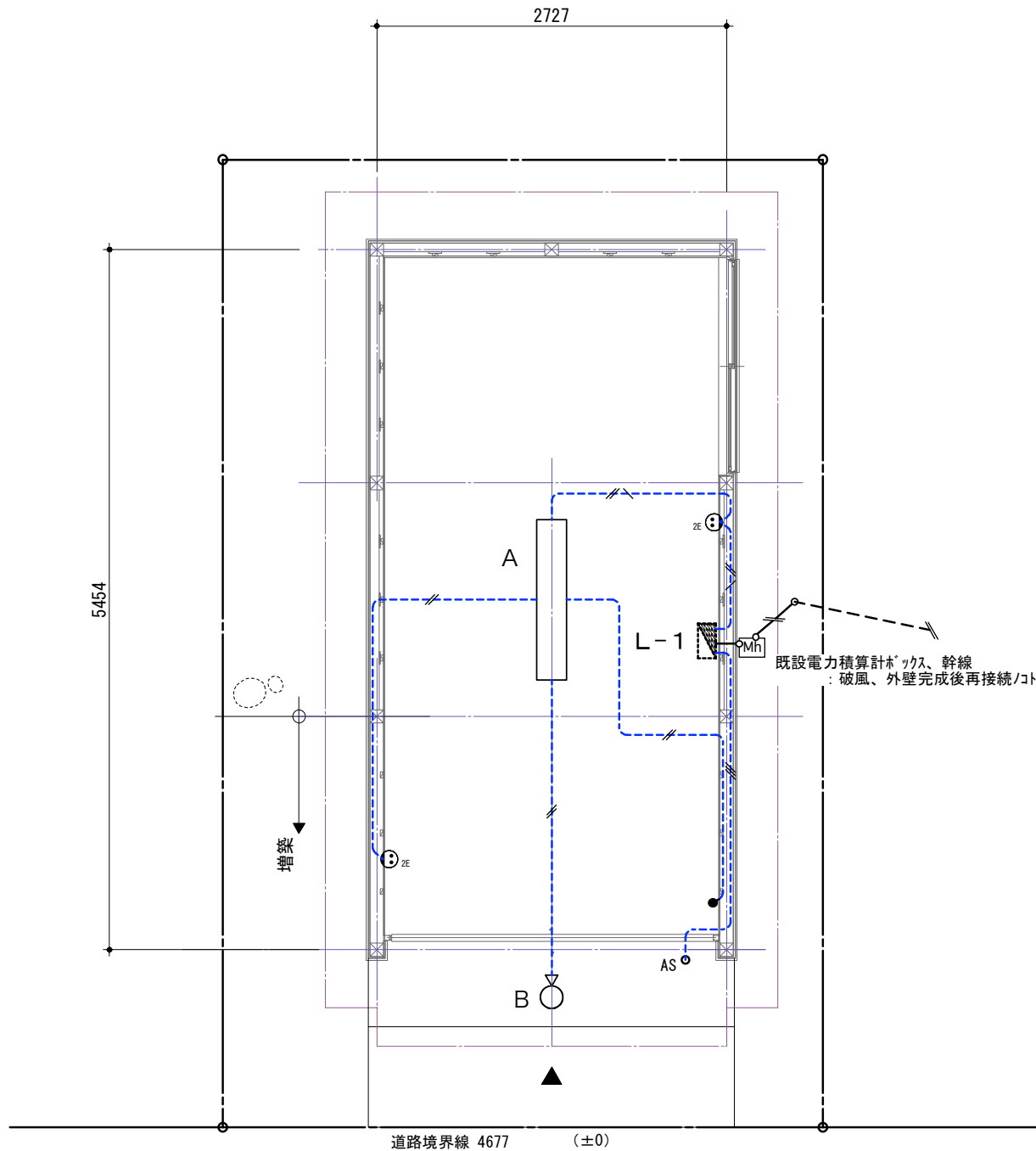
一級建築士事務所（秋田県知事）登録 第24-10A-0811号
〒014-0315 秋田県仙北市角館町下新町11
TEL 0187-55-4831 FAX 0187-55-4832

Check
Drawing
Memo
管理建築士
一級建築士（大臣）登録 第205000号
戸納瀬 肇

角館町雲然碇地区消防積載車車庫増築工事

基礎伏図・小屋伏図・天井伏図・断面図詳細図

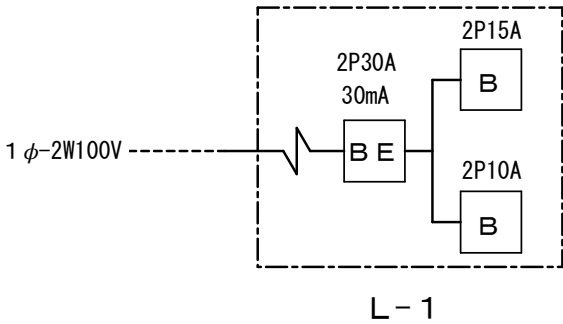
Date
2026・9・4
Scale
1/30
Project No
Drawing No
04



配置図・平面図 1/50

記号	名 称	備 考
	電灯盤 L-1	既存分電盤 再使用
	埋込コンセント取替エ、増設 各 1 カ所	2P-15A×2
	埋込スイッチ取替エ	1P-15A
	アウトレットボックス	C 付

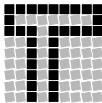
- 〔特記〕
- 既設灯具、露出コンセント、露出スイッチは撤去（配線再使用）
 - スイッチ・コンセントの取付位置について協議を行い、施工のこと。



特記なき配線は下記による。	
	EM-EEF 1.6-2C
	EM-EEF 1.6-3C
	EM-EEF 2.0-3C

灯具リスト

記号	名 称	参考品番	個数	備 考
A	直付 i D 4 0 型 L E D	XFX450DEN LE9	1	4680lm (100v 31.9w)
B	防雨型赤色表示灯 L E D 2.5w	NNF20293Z、0S-1033	1	フォトスイッチ連動



戸 納 瀬 建 築 設 計 事 務 所

一級建築士事務所（秋田県知事）登録 第24-10A-0811号
☎ 014-0315 秋田県仙北市角館町下新町11
TEL 0187-55-4831 FAX 0187-55-4832

Check

Drawing

Memo

管理建築士
一級建築士（大臣）登録 第205000号
戸 納 瀬 肇

角館町雲然碇地区消防積載車車庫増築工事

電気設備図

Date

2026・9・4

Project No

Scale

1/50

Drawing No

0 5